

令和元年度 中学校「学習指導・評価計画表」 教科【技術・家庭（技術分野）】 学年【3年】

関 生活や技術への関心・意欲・態度

創 生活を工夫し創造する能力

技 生活の技能

知 生活や技術についての知識・理解

月	単題 元材	学習内容	観点	評価規準(B) おおむね満足	判断の基準 AとBの違いなど	評価方法 場面・時期
10 ・ 11 ・ 12	プログラムを作成してセンサーカーを動かそう	計測・制御の仕組み プログラムの役割と機能 簡単な計測・制御 目的や条件に応じたプログラムの作成	関	利用者への影響などを考え、プログラム作成をしようとしている。 新しい発想を生み出し活用しようとしている。	プログラムに興味を持ち主体的に活用できる。	授業の様子 学習プリント 実習 定期テスト
			工	計測・制御の目的や条件を明確にし、社会的、環境的及び経済的側面などから情報処理の手順を変更した場合の効果を比較・検討した上で、計測・制御に適した情報処理の手順を決定している。	計測や制御の目的と影響を理解し、条件を比較・検討の上、手順を実行できる。	
			技	設計に基づき、簡単な計測・制御のプログラムを作成できる。	設計に基づき製作したものを行える。	
			知	計測・制御システムにおける構成や、その中のプログラムによる情報の処理についての知識を身に付けていく。 情報処理の手順についての知識を身に付けていく。	計測・制御の知識を理解しプログラム処理やインターフェイスについての応用が実践できる。	
1 ・ 2 ・ 3	情報技術の適切な評価・活用		関	情報に関する技術の課題を進んで見つけ、社会的、環境的及び経済的側面などから比較・検討しようとするとともに、適切な解決策を示そうとしている。	社会的、環境的など、それぞれの側面の条件を比較・検討出来る。	授業の様子 学習プリント
			工	情報に関する技術の課題を明確にし、社会的、環境的及び経済的側面などから比較・検討するとともに、適切な解決策を見いだしている。	情報に関する技術の課題を理解し工夫や改善を加え表現できる。	
			技			
			知	情報に関する技術が社会や環境に果たしている役割と影響について理解している。	情報やICTに関する技術の役割と影響を理解し実践できる。	